



夢・いっぱい

第8号

令和元年7月19日

○ 2019年度の経営方針：今日の学び合いを楽しみ、明日が待ち遠しい学校づくり

～ 学校・家庭・地域が連携・協働して、学びと育ちを保障する ～



多くの取組を行った1学期が終わりました

～ 安全で楽しい夏休みに向けて ～

校長 世良 泰章

4月の始業式・入学式から始まり、5月の運動会、6・7月の水泳指導と、あっという間に1学期が終わりました。いよいよ明日から、子どもたちが楽しみにしている夏休みです。今年は、44日間と少し長めになります。



【晴れが多く、昼休みによく遊べました】



【6年：着衣泳法で命を守る】

安全で、楽しい夏休みを！

「これぐらい・・・」という時に、事故やケガは起こります。そこに油断があるからです。また、「自助」という言葉を繰り返し子どもたちに伝えていきます。【晴れが多く、昼休みによく遊べました】危険から自分自身を守るのは、最後の最後はやはり自分なのです。夏休み、目と心を離さず、子どもたちの見守りをお願いします。

1学期間、保護者・地域の皆様、学校へのご支援・ご協力をありがとうございました。

☆ 自転車の安全な乗り方について（「夏休みにヘルメットの準備」をお願いします）

本校は、2年生の学年で「自転車教室」を開きます。他校より早い学年での実施ですが、安全について早期に知ることができます。



【2年：自転車教室】

自転車に乗る時に、ヘルメット着用で命(頭部)を守る

4月以降、自転車において、ブレーキ操作の不十分さから起こる単独事故が2件ありました。幸いに命に関わるケガではなかったですが、一つ間違えると大きな事故になるものでした。ただ、気になるのは2件とも「ヘルメットを着用していなかった」ということです。

昨年度起こった坂道での単独事故の時、ヘルメットを着用していたため、自転車とヘルメットは破損しましたが大きなケガにならないですみました。

ヘルメットの着用は、道路交通法では「保護者の努力義務」となっています。「暑い」とか「重い」「めんどくさい」等、お子様が言われるかもしれませんが、自転車も乗る以上は「車」です。夏休み、地域で着用していない子どもを見かけられましたら、優しくお声かけをお願いします。

☆ 7月も、安全・和の文化への親しみと活動を行いました



【4年：消防団について学ぶ】



【6年：茶の湯体験でお茶をたてました】

〈家庭でのゲームについて〉

今、多くの子どもたちが家庭でゲームを楽しんでいると聞きますが、「家庭でのルール」は決めておられるでしょうか。

新聞等で、「ゲーム脳」や「ゲーム依存症」という言葉も多く記事になっています。

朝、起きたらゲームという児童もいるようです。夏休み、一日の総時間や、夜の終わりの時刻等、ルール作りをお願いします。